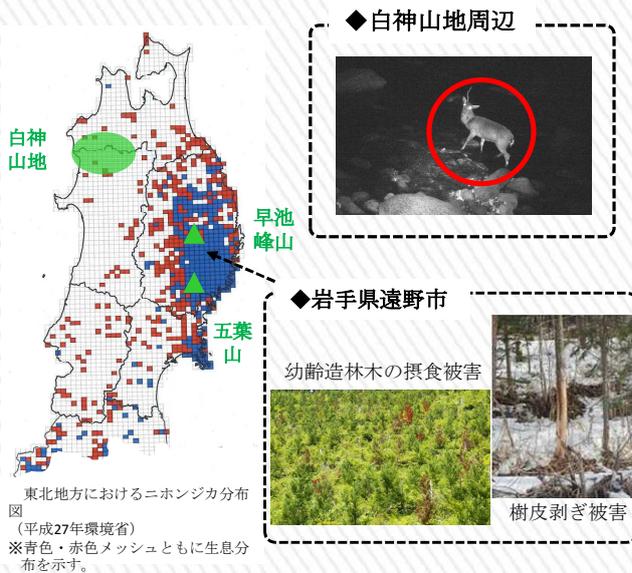


ニホンジカによる森林被害の防止対策



ニホンジカによる森林被害の防止に向け、広域的な分布情報の発信、地域と連携した被害防止対策、捕獲に向けた取組等を総合的に推進します。

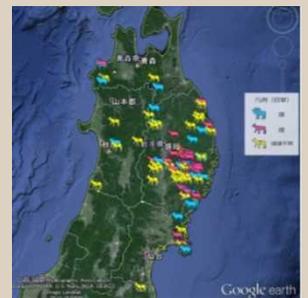
ニホンジカ分布域が拡大



分布情報等の収集とホームページでの情報発信

広域的な組織力を活かし、県境を越えてニホンジカの分布状況や植生への影響についての情報収集を継続します。

収集した情報はホームページを通じて公開することにより、地域に広く提供するとともに、関係機関の情報と組み合わせた効率的な被害防止対策の検討に活用します。



HP上での生息情報の公開

白神山地での対策

センサーカメラによるモニタリングを環境省と連携して実施します。さらに、専門家の意見を伺いつつ、関係機関と連携してシカ捕獲に向けた試行的取組を行います。



設置したセンサーカメラと撮影されたニホンジカ



上: 白神山地科学委員会の様子

右: 本年度設置を検討している小型囲い罠



地域と協力した被害防止対策の推進

ニホンジカによる造林木への被害防止対策について、効果やコストの実証に取り組めます。また、地域や被害状況に応じた効率的な被害防止対策を検討するとともに、地域の関係者との連携に努めます。



侵入防止柵の設置

忌避剤の塗布



被害対策検討会の実施

ニホンジカの捕獲に向けた取組

要請に応じた冬期間の林道除雪などによる狩猟者支援や、被害防止の重点地域におけるニホンジカの捕獲を実施します。

また、地域のシカ対策に協力いただいた事業体を、入札において評価する取組を行います。

右: 林道除雪の様子

下: ニホンジカ捕獲のイメージ

